



店主 戸田 正宏
お客様、
ありがとうございます。
夫婦が力を合わせて
戦後の何もないところからの
創業と聞いています
あれから六十七回目の
創業記念日です
お陰様で今年も創業感謝祭を開催することができました
これからもお客様の立場で商
いを続けたいと思います
いつまでも変わらぬご厚情をお
願い申し上げます

昭和二十三年六月十三日
両親の結婚記念日

お客様、
ありがとうございます。

売出期間
平成27年6月25日木▼28日日

戸田庵正通 創業感謝祭



一枚流し
水ようかん
750円の品 650円

ふつら炊いたあずき、
のどごしのよい寒天と
きめ細やかな白玉もちです。
素材の美味しさを
堪能できる一品です。
ぜんざい
300円の品 250円

夏越の祓に、
水を模した
涼やか菓子を



地元山形産の果物を
贅沢に使用しております。

水彩菓

ぶどう、さくらんぼ、
ラ・フランス、りんご、
ブルーベリー、栗のかご

240円の品

200円

本物のくず粉で、
添加物を使わず、
昔ながらの製法を
守っています。

毎年六月に
「水無月餅」を食べる習慣があります。
夏越の祓は「大祓」とも呼ばれ、一年の折り返
しにあたる六月三〇日に、この半年の罪や穢
れを祓い、残り半年の無病息災を祈願する神
事です。この「夏越の祓」に用いられるのが六
月の代表とも言うべき「水無月餅」です。
水無月餅は外郎生地に小豆をのせ、三角に包
丁した菓子ですが、それぞれに意味が込めな
れています。小豆は悪魔祓い、三角形は暑気
を払う水を表していると言われています。

水無月餅
180円の品 150円



若鮎
150円の品 1個 120円



菓道本心 戸田庵正通

TEL.023-622-6728

〒990-0032 山形市小姓町1番32号
午前9時～午後7時(日曜・祝祭日6時半閉店)
定休日／元日、第二・第四水曜日(祝日・繁忙期は営業)

<http://www.toda-ya.com>
※掲載された価格は
すべて税抜きの価格です。

各日限定
150箱
お一人様2箱限り

夏の大福

6個入
セット 800円

・マンゴー大福×2個
・ブルーベリー大福×2個
・パイナップル大福×2個



マンゴー大福

マンゴーの果肉そのままをマンゴー味のクリームと生クリームでサンドした新感覚の大福です。

ブルーベリー大福

山形産ブルーベリーを餡とクリームにたっぷり練りこんだ爽やかな甘さの大福です。

パイナップル大福

自家製の蜜漬けしたパイナップルをレモン餡で包んだ酸味が絶妙なこの夏の新作大福です。



おかげファンクラブ

戸田屋のお客様におはなしをうかがいました。

◎インタビュー #023

梅木 直美さん

父・梅木修一に師事しこけしを始め、現在ろくろ修行中。蔵王高湯系。平成26年、山形みちのくこけし祭で農林水産大臣賞受賞。作品は山寺の「門前カフェ」などで取り扱い中。

戸田屋さんのお菓子は上品な味で大好き。お茶のお稽古がある時に注文をしています。お茶の先生にお菓子を買って行つたらとても喜んでくれて。以来お茶事がある時には特別に作つていただいています。戸田健志さんが季節に合つた物を作つてくださつてとても感激しました。こけしも「手にとつた人を笑顔にしたい」という気持ちで作つていますの

かと思ひます。こけし職人の父を持ち、わたしにとつてこけしは、ほとんど生活の一
部です。帰つてくれれば父が目の前で作つている、それが日常なんです。それがとつてもあたたかくて。うちの父は「こけし屋ほど恵まれた商売は



おかげ新聞

初夏号

おかげマーク、創業者のおばあちゃんの似顔絵です。当店のイメージキャラクターにしました。戸田屋正道のイメージにピッタリです。今では「おかげマーク」=「戸田屋正道」になりました。

戸田屋正道

<http://www.toda-ya.com>

毎年六月二十日に「献菓祭」という行事があります。県内の菓子屋が自分の菓子を出羽三山神社に献上し、業界の発展と商売繁盛を祈願する祀りごとです。今年で五十六回を数えますが、当店では第一回目から欠かすことなく、先代から引き継いで毎年参加しています。お陰様で家中も商売も大過なく、穏やかな暮らしをさせていただいております。

となく、先代から引き継いで毎年参加しています。お陰様で家中も商売も大過なく、穏やかな暮らしをさせていただいております。

私は、神仏の祀りごとは何をとっても優先順位が一番と考えています。もちろん、目の前のことも気になりますが、先代の父もそうであつたように、信

仰心は大切にしなければと思いつます。長年商売を続けていますと、順調なことばかりではありません。悩み、もがき苦しんだりしながらも今日まで続けてこれたのは、神仏という縋る（すが

菓子職人日記

戸田 正宏



るものがあつたからだと思ひます。

父を亡くして二十年。判断に迷つた時、悩み苦しんだ時には父の墓前で「父ならどう判断するのだろうか」と自問自答するのですが

のが習いとなりました。たいていの決断に間違いがあります。

のだと想ひます。ご先祖様が私どもを護つてくださっているのです。

るのだと想ひます。父の墓前で「父ならどう判断するのだろうか」と自問自答するのですが

のが習いとなりました。たいていの決断に間違いがあります。

のだと想ひます。ご先祖様が私どもを護つてくださっているのです。

受賞しました!

当店でお菓子作りに励む片山陸さんが、日本菓業振興会の年間作品表彰式において「優秀技能賞」を受賞いたしました。「見た目の美しさを重視して日頃お菓子作りに励んでおり、毎月東京まで足を運び腕を磨いた努力が実を結んだ」と片山さん。お店を出す日を夢見て、より良いお菓子作りのスキルを日々高めていきたいと気持ちを新たにされました。



食品の誤解 あれこれ

「増粘多糖類」

暑い夏場には見た目も涼しげな水羊羹やゼリー菓子が大変喜ばれます。当店も夏の定番商品として力を入れています。

水羊羹やゼリーは昔から「寒天」で固めるのが普通でしたが、この頃は寒天の代わりに「カラギナン製剤」を主成分とする凝固剤が主流となっているようです。食品表示に「ゲル化剤(増粘多糖類)」とあるのがそれです。

カラギナンは海藻の抽出物には違いありませんが、安全性に関し、免疫等に関するマイナス説といろいろな利点を称えるプラス説とがあります。

まだ歴史が浅いので、人体への影響もよくわかりません。疑わしきは使用しないのが戸田屋正道の理念です。



戸田屋界隈の元気な名所 第12回 街ナビ



せと藤

山形市諏訪町1-1-58
☎ 023-624-0923
営/平 日 10:00 ~ 18:30
土日祝 10:00 ~ 18:00
休/無休

「ひとつマグカップで、おみそ汁もコーヒーも飲めてしまい



その隣に店舗を構えるのが、昭和十二年創業の「せと藤」です。古屋の展示会に、年二回、必ず足を運び、今のニーズに合うも

う伝統的な技法で削られた美濃焼など、特徴ある商品が揃っています。他にも、クリスタルガラスに江戸時代から続く切子の伝統のカット文様を刻んだロックグラス、飛び鉢(かんな)と

シユ・ポタリー」も揃えられています。

が、大手食器問屋が集中する名

取締役店長の齋藤美穂子さん

が、大手食器問屋が集中する名

和十二年創業の「せと藤」です。

毎朝の食事、一杯のウイス

キーを味わい深くしてくれる

「せと藤」のうつわ。テーブル

コーディネーターの資格を持つ

スタッフが、結婚式や出産祝い

の引き物の相談にものつてくれ

ますので、気軽に立ち寄ってみ

てください。

編集後記

プレミアム商品券を購入しました。約2時間並んでやっと手に入れました。初夏とはいえ、うつとうしい暑さの中、大行列に混ざりやっと求めた商品券です。5万円で6万円のお買い物ができます。2割増しのプレミアム付きですが、手に入れた苦労は並んだ人しかわかりません。難儀して手に入れた商品券を当店で使っていただいたお客様にはことさら敬意を表します。(要)

- ◆ 食品に携わる人の四つの原則
- 一、原材料の厳選
- 二、加工段階の純正化
- 三、固い信念にもとづく徹底
- 四、メーカーといえども99%は消費者の立場と自覚

穀部理念より

菓子遊専心 戸田屋正道 とだやしようどう

<http://www.toda-ya.com>

〒990-0032 山形市小字町1番32号
午前9時~午後7時(日曜・祝祭日6時半閉店)
定休日/元日、第二・第四水曜日(祝日・繁忙期は営業)

TEL.023-622-6728 FAX.023-634-6728